

暴風雪対策について

冬本番を迎え、暴風雪対策に取り組む時期となりました。災害に備え、暴風雪対策のポイントをまとめました。

■外出を控える

暴風雪警報等が出ている間は、極力外出を控えましょう。また、事前に警報等が予想される場合は天気が良い間に用事を済ませる、早めに帰宅するなどの対策が必要です。

■やむを得ず外出する際は

気象や道路情報を確認したり、下記チェック表の物品を車に積むなどの事前準備を行い、非常時に備えることも大切です。また、家族に行き先を伝え、十分に燃料があることを確認してから外出しましょう。

■車内備蓄品一覧チェック表 冬道運転、立ち往生に備えて物品一覧にチェックを付けましょう。

車内備蓄品一覧

- ☐ スコップ
- ☐ けん引ロープ
- ☐ 長靴
- ☐ 防寒具（毛布、上着、手袋等）

常時携行品一覧

- ☐ 携帯電話（十分な充電を確認）
- ☐ 携帯電話充電器（乾電池・充電機タイプ）
- ☐ 携帯ラジオ
- ☐ 連絡先を記載するメモ帳
- ☐ 使い捨てカイロ
- ☐ 食料、水（飴やジュースなど）

少しの準備が非常時に大きな効果を生み出します。

■走行中には

ラジオなどで道路規制状況、気象情報を常に確認できるようにし、十分な車間距離を置いて走行しましょう。なお、走行中に視界不良となった際は、ハザードランプを点灯させながら走行すると対向車や後続車に自分の存在を示すのに効果的です。

運転していて地吹雪などにより危険を感じたら無理に帰宅しようとせず、道の駅やコンビニエンスストアなどで天候の回復を待ちましょう。

■立ち往生した場合は

避難できる場所や近くに人家がない場合は消防（119番）や警察（110番）、JAFなどに連絡して、車の中で救助に備えてください。

その際、車のマフラーが雪に埋まると車内に排気ガス（一酸化炭素）が逆流、充満し危険です。定期的にマフラー付近の除雪を行うことも手段のひとつではありますが、体力を消耗し、後続車の危険も伴うため、エンジンを止め車内で救助を待つようにしましょう。

また、一酸化炭素は無色・無臭であり、視覚・嗅覚から感じ取りにくく、毒性が極めて高い気体です。車の窓を開けていても風向きなどの条件によっては危険性を増す可能性があり、やはりエンジンを止めることが最善です。

やむを得ず車から離れる場合は、除雪や救助の妨げにならないよう連絡先を書いた紙等を車内に置き、車の鍵を付けておきましょう。

冬の暮らしを守るために！

除雪時のお願い

- 除雪作業中は危険ですので、除雪車両に近づかないでください。（20m以上離れてください）
- 路上駐車は、除雪の妨げになりますので、絶対にしないでください。
- 除雪した雪を、空き地に入れさせてください。作業が早くなり、除雪経費の削減にもなります。
- 作業上、住宅等の出入り口及びごみステーション前に雪が残ることがあります。申し訳ありませんが、利用者で除雪願います。
- 個人敷地内の雪は道路に排雪しないでください。
- 町の雪捨て場は、コミュニティーセンター前の農村広場駐車場と上西春別保育園横の町有地です。近年雪解け時ごみ等が目立ちますので、マナーを守ってご利用ください。あまりひどい時には、閉鎖しなければなりません。

事故などを防ぐため、吹雪がおさまるまで除雪は行いません

- 悪天候の際には、国道・道道・幹線町道等を通行止めにする場合があります。
- 吹雪時に事故がおきても救助などに時間がかかったり、現場に行けないおそれもあります。
- やむを得ず外出するときは、テレビ・ラジオ・別海町のホームページ等により道路、気象情報を収集する等の事前の準備を心掛けてください。

■ 別海町ホームページ道路状況 <http://betsukai.jp/mapgs/search.php>
[携帯版] <http://betsukai.jp/mapgs/info/snow.php>

問合せ先／防災交通課防災交通担当(内線2116・2117)・管理課管理・維持担当(内線3113・3114)

マイナンバー制度の概要について

マイナンバーは、住民票を有する全ての方に1人1つの番号を付して、社会保障、税、災害対策の分野で効率的に情報を管理し、複数の機関に存在する個人の情報が同一人の情報であることを確認するために活用されるものです。

マイナンバー制度の導入により期待される効果としては、次のとおりです。



公平・公正な社会の実現

- より正確な情報が得られるため、きめ細やかな支援が可能になります。



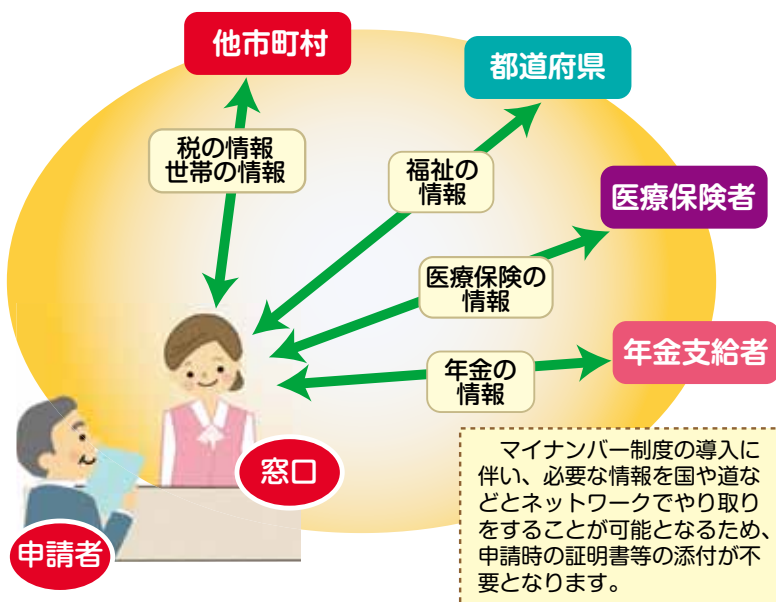
国民の利便性の向上

- 社会保障サービスなどの申請時に、住民票や税の証明書などの提出が不要になります。
- 行政機関から様々なサービスのお知らせを受け取ったりできます。



行政の効率化

- 個人情報の照合に要している時間や労力、作業の重複などの無駄が削減されます。



Q マイナンバーが届いたら、何をすればいいの？

A 平成27年10月から皆さんの住民票の住所にマイナンバーを通知するカード（通知カード）が郵送され、平成28年1月から税・社会保障の申請書等へのマイナンバーの記載が順次始まります。

通知カードはマイナンバーを申請窓口で確認するための大切な書類です。

また、マイナンバーは原則、生涯同じ番号を使い続けていただき、自由に変更はできませんので、通知カードは大切にしてください。

Q マイナンバーはどういう場面で利用するの？

A 社会保障、税、災害対策の分野で利用されます。年金・雇用保険・医療保険の手続や生活保護・福祉の給付、税の確定申告の手続など、法律で定められた事務に限って、マイナンバーが利用されます。

また、税や社会保険の手続で事業主や証券会社、保険会社が個人に代わって手続を行う場合もあり、勤務先や金融機関にマイナンバーの提出を求められる場合があります。

柏の実学園における人権啓発及び特設相談所開設

11/15

柏の実学園で、根室人権擁護委員協議会及び釧路地方法務局根室支局主催による人権啓発及び特設相談所が開催されました。

施設入所者に対する啓発として、「人KENまもる君」のビデオ上映を行った後、施設職員及び保護者への勉強会として「成年後見制度」に関するビデオ上映と、菅原人権擁護委員による講演を行いました。

なお、当日は「人KENまもる君」と「人KENあゆみちゃん」が応援として駆けつけ、参加者と記念撮影を行いました。



まちのできごと

納期内納税にご協力を！ ～別海町納税貯蓄組合連合会街頭啓発活動～

11/25

納税貯蓄組合長20名が、街頭啓発を実施しました。

町民の方々に納期内納税への協力を呼びかけながら、別海中央中学校の生徒が考案した標語入りポケットティッシュなどを配布しました。

※本町では、町税の円滑な納付を目的として、納税貯蓄組合法に基づく84団体の納税貯蓄組合からなる、別海町納税貯蓄組合連合会が組織されております。



上西春別中学校行政相談出前教室

11/21



総務省釧路行政評価分室及び別海町行政相談委員の主催による行政相談出前教室が、上西春別中学校で行われました。

生徒たちは、身近な生活の中にも行政が関わっていることや行政相談の実例について話を聞き、身近な要望がどのように改善しているかについて学びました。

文化・スポーツ功労者表彰式

11/25

別海町の文化・スポーツ振興において、永年にわたり功績のあった方や、各種スポーツ大会等で優秀な成績を収めた方を表彰する「平成26年度別海町文化・スポーツ功労者表彰式」が役場会議室で行われ、今年度は下記の方々が選ばれました。また、平成26年11月10日に「三浦綾子文学賞」の受賞が決定された河崎秋子氏に、文化特別賞が贈られました。

■文化功労賞／尾岱沼下の句カルタ少年団（青少年教育）

■文化奨励賞／河嶋 秀雄（太鼓）・外川 篤司（版画）・チーム中央中（科学）

■スポーツ功労賞／別海ライジングスケート少年団（スピードスケート）・川瀬 初美（バスケットボール）
川畑 和子（ラジオ体操）

■優秀選手賞／石川 斗来（スピードスケート）・吉田 幹（スピードスケート）・森重 幹広（陸上競技）
三宮 功輔（スピードスケート）・山田 航平（硬式野球）・徳橋 颯野（硬式野球）
松隈 梨乃（スピードスケート）・森野 太陽（スピードスケート）（敬称略）



優良勤労者表彰式

11/26

平成26年度優良勤労者表彰式が役場会議室で行われました。

この表彰式は町内の企業に20年以上勤続し模範となられる方が表彰されるもので、今年は次の6名の方が受賞されました。

- 一條 洋子（㈱竹崎工業）
- 小野寺清孝（高玉建設工業㈱）
- 佐藤 弘一（別海貨物㈱）
- 鈴木 忠義（㈱西春別自動車工業）
- 関口 智司（畠沢ほっけん㈱）
- 畑中 清市（別海貨物㈱）



野付小学校人権教室

11/26

法務局根室支局主催による「人権擁護教室」が野付小学校で開かれました。

教室では、人権擁護委員による紙芝居を通じて分かりやすく人権について学びました。



第42回別海町酪農女性のつどい



12/2

「家族の笑顔はお母さんから」を大会テーマとして、酪農女性のつどいが別海町中央公民館で開催されました。

午前中は、北海道厚生農業協同組合連合会よりテクニカルアカウントトレーナーの真中道子氏を講師に招き、「スキンケアと化粧について」と題して、正しい洗顔の方法や自分に合った口紅の選び方などを学び、午後からは、フリーマーケットで参加者が持ち寄った雑貨や衣類を販売しました。

別海駐屯地秋の環境美化活動の実施

12/2

別海駐屯地曹友会が、別海駐屯地周辺清掃活動を行いました。

曹友会の環境美化活動は例年、春と秋の2回行っており、今年度についても4月に続いて2回目の実施となります。

なお、拾ったごみの種類として、道路脇に空き缶や空き瓶が多く、徒歩で行き来する場所でないことから、車から捨てられた可能性があります。

ごみの不法投棄は犯罪行為となりますので、分別をきちんと行い処理するようご協力願います。



別海高等学校ニュージーランド酪農実習 カナダ海外視察研修報告



12/8

農業特別専攻科2年生の星聡くんが2ヶ月間のニュージーランド酪農実習を、また、酪農経営科3年生の齋藤涼太くん、伊藤翼くん、加藤瀬菜さんが1週間のカナダ酪農視察研修を終え帰国しました。

星くんと齋藤くんが役場庁舎を訪れ、研修中の貴重な体験について教育長に報告しました。

『別海ミルク王国』保育園・幼稚園訪問

12/8-12

今年も、『ミルク王国』の国王が、牛乳消費拡大事業の一環として町内の全保育園・幼稚園を訪問し、園児一人ひとりにべつかいのヨーグルトやプレゼントを手渡しました。

園児からは、「どこから来たの?」、「好きな食べ物はなに?」などの質問や歓声があがり、王様は優しい笑顔で答えていました。

